

◆海上自衛隊由良基地分遣隊

由良基地分遣隊は、昭和 14 年海軍紀伊防備隊として発足し、町内里区に里官舎、阿戸区に火薬庫、白崎に魚雷艇発着場、湾内を囲む権限山やほかげ山などの各所に高射砲台や機関砲台が据え付けられました。戦争末期には総勢 2,000 名の大所帯となったといわれ、第 30 号海防艦が湾内に停泊中、米国艦載機の空襲にあい、激戦の末、湾内を血で染めたという話は今も語り継がれています。



戦後昭和 27 年の保安庁大阪航路啓蒙開発隊発足と同時に同隊由良基地として由良湾の奥深く旧海軍紀伊防備隊の跡地の一部を使用し、発足しました。

自衛隊法が施工されて間もない昭和 29 年、海上自衛隊由良基地分遣隊が発足。昭和 35 年以降、神戸で建造される潜水艦の海上公試等の支援が由良基地分遣隊で開始。また、紀伊水道周辺の補給基地として、船艇等寄港時の各種支援を実施しています。

◆航空自衛隊串本分屯基地

串本分屯基地は、昭和 32 年に第 9082 部隊として配置されました。

昭和 36 年に第 5 警戒群へ、平成 12 年に第 5 警戒隊へ名称を変更し、太平洋方面の対空警戒監視や災害派遣への対応を主な活動としています。

敷地面積は約 10 満平米と和歌山県内の自衛隊の中で最も広く、ヘリポートや航空警戒管制用レーダーなどの施設やその他の装備品を有しています。



8. 委員会報告

○親睦委員会

委員長 大江 久夫君
例会終了に家族会について、委員会を開きますので、委員の方は残ってください。

9. 閉会点鐘

次回例会 第 1609 回例会：22 年 3 月 29 日(月)

海南商工会議所 4 F 12:30~

会員卓話 「うつ病診断の広がりについて」
魚谷 幸司君



ニコニコ・BOX

○一般ニコニコ

社会奉仕委員会参加者

3 月 12 日の社会奉仕委員会での余剰金です。



ROTARY WORLD MAGAZINE PRESS

ロータリーの友

19か国 8,500万人以上に

ポリオの一斉予防接種

西・中央アフリカにおける 1 年に及ぶポリオ流行に歯止めをかけるため、19 か国 8,500 万人以上の 5 歳未満の子どもを対象に、国境付近で大規模な予防接種活動が行われています。このうち、ブルキナファソ、カメルーン、チャド、ギニア、リベリア、マリ、モーリシャス、セネガル、シエラレオネの 9 か国では、過去 6 カ月間にかなりの感染者が出ています。



3 月 6 日に開始されたこのキャンペーンは、ベニン、カーボベルデ、中央アフリカ共和国、ガンビア、ガーナ、ギニアビサウ、ナイジェリアでも実施されています。政権交代や選挙の最中にあるコートジボワール、ニジェール、トーゴも後日、参加する予定です。なお、2 月末現在、ビル・アンド・メリンダ・ゲイツ財団から授与された 3 億 5,500 万ドルの補助金に上乗せする 2 億ドルを集めるために、約 1 億 1,450 万ドルが寄せられており、複雑な手配を要する今回のキャンペーン可能となったのも、国際ロータリー (R I) から提供された 3,000 万ドルの資金のおかげでした。詳細は R I 日本語ホームページ

<http://www.rotary.org/ja/Pages/ridefault.aspx>

今こそポリオ撲滅のとき

新型ワクチン、新たな対策、政治指導者からのさらなる支援を受け、ロータリーと協力組織が主導する世界ポリオ撲滅推進計画 (Global Polio Eradication Initiative) では、ポリオ撲滅に向けて万全の態勢が整っています。



ポリオのない世界に向けた活動への
寄付にご協力ください